

U-30 Young Architect Japan. 2014.03.07-05.31

AGC studio Exhibition No. 10

(Fri) (Sat)

多様な光のあるガラス建築展

Glass Architecture Competition 最優秀案

2013年10月11日(金)AGC studioで開催した、U-30指名5名による「ガラス建築の設計競技」において提案された作品の中から、審査を経て選出された最優秀案を、原寸スケールにて展示します。また、優秀賞2点はパネルおよび模型、他の提案作品2点はパネルを展示します。

会期 2014年3月7日(金)～2014年5月31日(土) [合計58日間]

開場時間 火～木曜・土曜 10:00～18:00 金曜 10:00～19:00
(日曜、月曜、祝祭日休み)

会場 AGC studio
〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-18 京橋創生館1・2階
TEL. 03-5524-5511 FAX. 03-3566-6050

入場 無料

主催 旭硝子株式会社 AGC studio

企画協力 AAF 特定非営利活動法人アートアンドアーキテクトフェスタ

On October 11th the winning proposal of the "Glass Architecture Competition" will be exhibited as a full scale model. Panels and models of the 2 second prize and panels for the 2 other proposals will also be exhibited. For this competition 5 young architects under 30 were invited to propose a design.

Date 7. Mar. 2014 (Fri) ~ 31. May. 2014 (Sat) [Total 58 days]

Time 10:00～18:00 Fri 10:00～19:00
(close on Sun・Mon・Holiday)

Venue AGC studio
1,2 F Kyobashi Soseikan building, 2-5-18 Kyobashi, Chuo-ku,
Tokyo 104-0031 TEL. 03-5524-5511 FAX. 03-3566-6050

Admission Free

Organized by Asahi Glass Co., Ltd AGC studio

In cooperation with Art and Architect Festa ©AAF

U-30 Young Architect Japan. 2014.03.07-05.31

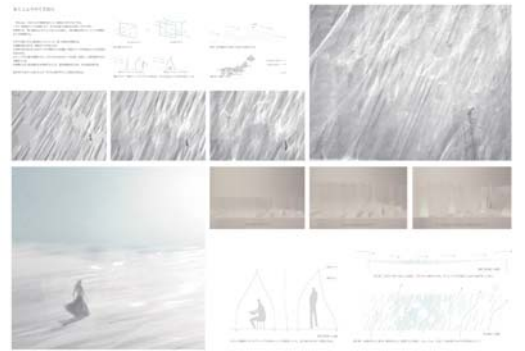
(Fri) (Sat)

AGC studio Exhibition No.10

多様な光のあるガラス建築展

ガラスは、透明性をもつ硬質素材という特質により、温度や湿度、騒音などから人々を守る役割を果たしながら、内部空間に明るい光をもたらし、外部環境への視界をクリアに広げることができる、現代建築には欠かせない存在となっています。閉ざしながら透明性をもつ未来的な空間には、人々に清々しさや感動を与える力があります。本展では、今後の活躍が期待される30歳以下の若手建築家による指名設計競技にて提案された、ガラスの新しい使い方を試みた建築の展示を行います。設計競技の最優秀作品は、実際にガラスを用いて制作したモデルが展示されます。「多様な光のあるガラス建築」をテーマに、ガラスの特性を新たな視点から読み取った提案を期待することで、未来のガラス建築の可能性を示します。

Glass is an indispensable material for modern architecture. This material gives bright light to interior spaces and can extend the view to outside environment. All of this, in clear accordance with being a hard transparent material while protecting people from heat, cold, humidity, noise, etc. The future space of glass has the power of giving people a fresh and new glass impression which is transparent yet shutting off to the outside. Young architects under 30 of age and who are expected future architectural achievements were for this design competition. The exhibition show the architects visions of a new usage of the glass material. The winning proposal of the competition is realized as an architecture model of glass. On the theme "glass architecture with various lights," the exhibition shows the possibility of glass architecture in the future through 7 proposals on how to see the characteristics of glass from a new viewpoint.



最優秀賞
岩瀬諒子《おくじょうのくさむら》



優秀賞
小松一平《ガラスのしずく》



優秀賞
杉山幸一郎《風がきらめき、光がそよぐ建築》



植美雪《積もる淡い翠》



塚越智之《狭小の森》

© AAF
Art & Architect Festa

開催記念対談イベント (第42回 デザインフォーラム)

設計競技の2次審査に選出された3組による対談を行います。前半では、設計競技の提案についてのプレゼンテーションを行い、後半では建築史家の倉方俊輔氏がモデレーターとなって、今後の活躍が期待される若手建築家に、これからのガラス建築のあり方や可能性を伺います。

日 時 2014年3月7日(金) 17:00~21:00
(17:00 内覧会 18:00 トークイベント 20:00 オープニングパーティ)

岩瀬諒子 (最優秀賞)、小松一平 (優秀賞)、杉山幸一郎 (優秀賞)

モデレーター 倉方俊輔 (建築史家)



倉方俊輔 Shunsuke Kurakata 建築史家
1971年生まれ。早稲田大学大学院博士課程修了。博士(工学)。大阪市立大学准教授。主な著書に『東京建築みる・あるく・かたる』『吉阪隆正とル・コルビュジエ』などがある。

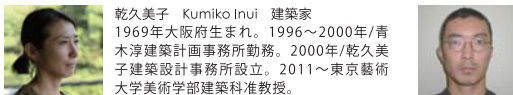
開催記念トークイベント (第43回 デザインフォーラム)

日本を代表し全国で活躍をする出展若手建築家のひとつ上の世代の建築家、構造化をゲストに迎え、設計競技の審査と経過から、これからのガラス建築の在り方や可能性を探ります。

日 時 2014年4月25日(金) 19:00~21:00
(18:00 開場 19:00 開始 21:00 終了)

ゲスト 乾久美子 (建築家)

モデレーター 太田浩史 (建築家) × 佐藤淳 (構造化) × 平沼孝啓 (建築家)



乾久美子 Kumiko Inui 建築家
1969年大阪府生まれ。1996~2000年/青木淳建築計画事務所勤務。2000年/乾久美子建築設計事務所設立。2011~東京藝術大学美術学部建築科准教授。

佐藤淳 Jun Sato 構造化
1970年愛知県生まれ。00年佐藤淳構造設計事務所設立。10年より東京大学特任准教授(AGC 寄付講座)。建築家と協働で、数々の現代建築を新たな設計理念によって実現させてきた。

平沼孝啓 Kohki Hiranuma 建築家
1971年大阪府生まれ。99年Hs Workshop-ASIA(現・平沼孝啓建築研究所)を設立。日本建築士会連合会賞や Innovative Architecture 国際建築賞(イタリア)など他、多数を受賞する。

太田浩史 Hiroshi Ohta 建築家
1968年東京都生まれ。00年デザイン・ヌーブ設立。03-08年東京大学国際都市再生研究センター特任研究員、09年より東京大学生産技術研究所講師。

会場 AGC studio 2F セミナールーム
入場 無料
定員 各回70名 (事前申込制・先着順)
申込・問合せ AGC studio <http://www.agcstudio.jp/> E-mail agc-studio@agc.com

AGC studio

- 電車でのアクセス
銀座線京橋駅4番出口すぐ
JR東京駅八重洲南口より徒歩10分 有楽町線銀座一丁目駅より徒歩4分
都営浅草線宝町駅より徒歩3分
- 車でお越しの場合
AGC studioでは駐車場のご用意はございません。
車でお越しの際には、周辺の有料駐車場等をご利用ください。
- access by train
Just outside of Exit 4 from Kyobashi Station on the Ginza Line
10 minutes walk from the Yaesu South Exit of JR Tokyo Station
4 minutes walk from Ginza-1chome Station on the Yurakucho Line
3 minutes walk from Takaracho Station on the Toei Asakusa Line

〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-18 京橋創生館1・2階
1F and 2F Kyobashi Soseikan building, 2-5-18 Kyobashi, Chuo-ku, Tokyo 104-0031
TEL. 03-5524-5511

